

第一支部

支 部 情 報

今後の予定

1、第1回 地区勉強会

開催日時：平成26年7月10日（木） 19:20～20:50

開催場所：埼玉メディカルセンター 3階会議室

参加費：500円

プログラム

I. メーカー講演

「CTとMRIの造影剤 ～適性使用と副作用対策～」

第一三共株式会社 手塚一明 氏

II. 教育講演

「業務で役に立つ検査の基礎 ～頭部編～」

CT 済生会川口総合病院 城處洋輔

MRI 済生会川口総合病院 棹山孔太郎

2、浦和区健康まつり

開催日時：平成26年11月2日（日） 10:00～16:00

開催場所：浦和コミュニティセンター（浦和駅東口コンナール10階）

テーマ：「身近な地域で人のつながりを大切に、健康づくりの輪をひろげる。」

主催：浦和区役所保健センター

協働：アシスト浦和21

内容：骨密度測定と医療画像展

報告事項

1、第1回役員会

日時：平成26年5月13日（火） 19:00～

場所：埼玉メディカルセンター

参加：11人

第二支部

平成 26 年度 第 1 回勉強会 開催報告

平成 26 年 4 月 17 日、所沢市保健センターにて平成 26 年度 第 1 回勉強会が開催されました。以下の座長集約により開催報告とさせていただきますと思います。

なお、今回の一般研究発表の座長集約はお二方に座長をお願いし、演題について座長集約が重複するものもありますが、それぞれの視点での座長集約を頂いたため、そのまま掲載させていただきますと思います。

一般研究発表座長集約①

さいたま赤十字病院 渡部 伸樹

平成 26 年 4 月 17 日（木）、所沢市保健センターにおいて、第二支部診療放射線技師会の第 1 回勉強会が行われた。一般演題では、3 施設から発表が行われたので、以下にまとめたいと思う。

初めに、埼玉県立循環器・呼吸器病センターの高橋彩子氏から「0.27 秒回転と電磁偏向システムの使用経験」についての報告であった。Brilliance iCT は、X 線回転速度が 0.27 秒で、80mm の範囲を撮影でき、特に心臓 CT の領域において、高心拍や不整脈の患者、また呼吸止めが困難な患者でも今まで苦勞していた静止画を得る事ができるということであった。また焦点電磁偏向システムの使用経験として、埼玉県立循環器・呼吸器病センターでは、面内の分解能を向上させる DFS を胸部単純撮影と、アダムキュービッツの描出に使用しており、High Pitch でも面内分解能を維持しつつウィンドミルアーチファクトを低減可能な ZFS を撮影範囲が長く時間分解能を要する脈管領域検査に使用しているということであった。

次に、東大宮病院の中村哲子氏から「当院における住民乳がん検診成績」についての報告であった。乳がん検診成績の評価をプロセス指標で評価しているが、本当に早期発見効果の高い検診ができていないかを、統計的仮説検定を用いて評価を行った。結果は、早期発見とは関連性がないという事であった。この結果から、受診者の振り分けを徹底し、高濃度乳腺 MMG 検診の除外をするなどの仕組みを作り、再度検証を行いたいとの事であった。乳腺に限らず、検診を行っている施設は、今回のような検証を参考にし、早期発見効果の質の高い検診ができていないかを検証する必要があるのではないかと考える。

最後に、埼玉県立小児医療センターの横山寛氏から「柱状結晶型 CR プレートにおける物理特性の評価」についての報告であった。乳幼児用で従来使用していた塗布型 CR プレートと柱状結晶型 CR プレートとの物理評価（MTF、NNPS）を行い比較したところ、従来の CR プレートよりも柱状結晶型 CR プレートの方が、解像特性とノイズ特性ともに優れているという結果であった。この結果を受けて、乳幼児撮影において、柱状結晶型 CR プレートは被ばくを低減しつつ、従来と同等の画像を提供できる事が可能であるということであった。また、柱状結晶型 CR プレートを使用することにより、放射線科医や臨床医からは、今まで判断が困難であったものが判断できるようになり、診断精度がより向上したという意見もあったという報告もされていた。今回の報告のように、各施設でも被ばくを低減する努力を続けていただきたいと思う。

今回の3施設の演題発表を踏まえて、各施設で今後の検査や診療にフィードバックしていただければ幸いである。

一般研究発表座長集約②

原田病院 瀧澤 誠

AMG 東大宮総合病院 中村哲子氏より「当院における住民乳がん検診成績」と題し発表があった。

さいたま市の乳がん検診の実施方法は、2施設分離併用方式である。長所としては、かかりつけ医療機関を利用した従来法を活用できる。短所としては、診断の決定および通知方法に問題が生じる可能性がある。

市委託による対策型MMG乳がん検診の成果が上がっているのか、統計による検証結果の発表であった。背景には、乳がんの早期発見、つまり質の高い検診が行なわれているのか？との疑問からである。

検定統計量による計算法で効果を検証したところ、胃・大腸・前立腺などに比べ、低い結果となった。つまり、早期発見との関連が低いともいえる結果であった。早期発見効率の高い乳がん検診をなし得るための取り組みとして、受診者の振り分け、高濃度乳腺のMMG検診の除外などを行い、早期発見効果を向上させたい。

対策型がん検診方法の能力に限界はあるが、なるべく多くを救うことが対策型検診に求められている結果である。

乳がん検診に非常に力を注いでいることがうかがえて、大変参考となった。今後の成果と、第二報に期待したい。

「各施設・各メーカーにおけるルーチン検査 ～脊椎編～」 座長集約

済生会川口総合病院 浜野 洋平

尚寿会大生病院の清水氏には PHILIPS ユーザー (MR 装置: Ingenia 3.0) として講演していただいた。講演では、感度補正技術 Multi Transmit の原理、パラレルイメージングの代表である SENCE の原理など、幅広い分野を解説していただいた。腰椎ルーチンシーケンスは T2WI・T1WI の矢状断・横断像・MR ミエログラフィ (3D 収集) の 5 本であり、オプションとして浮腫性病変の検出に有用な STIR、神経根評価のための冠状断を TSE 法または GE 法で撮像していた。SMART アシスト機能を利用することで再現性が高い検査が可能であり、検査時間短縮にもつながるとのことであった。腰椎検査では折り返しアーチファクトを考慮しなくてもよいようにパラレルイメージングは使用しておらず、その他のパラメーターを変更することで撮像時間の短縮を行っていた。

さいたま市立病院の佐藤氏には東芝ユーザー (MR 装置: Excelart XG 1.5T) として講演していただいた。講演ではケミカルシフトの原理を簡単な数式、臨床画像を用いて分かりやすく解説していただいた。腰椎のルーチンシーケンスは T2WI・T1WI の矢状断・横断像・STIR の冠状断の 5 本であり、症例に合わせて神経根画像を冠状断で追加撮像していた。T2WI の横断像にてケミカルシフトアーチファクトの出現方向を検討されていた。アーチファクトの出現方向によっては偽病変となり診断の妨げになるため、撮像パラメーターを適宜コントロールする必要があると解説された。

所沢明生病院の山岸氏には GE ユーザー (MR 装置: Brivo MR355) として講演していただいた。講演では、腰椎の解剖学、椎間板ヘルニアの病態を解説していただいた。腰椎のルーチンシーケンスは T2WI・T1WI の矢状断・横断像・T2WI (Fatsat) の矢状断・T2WI の冠状断・MR ミエログラフィ (3D 収集) の計 7 本であった。ペディクルスクリュー固定術後の検査ではメタルアーチファクト低減のため脂肪抑制 T2 強調画像には STIR を選択し、最適な IR 時間も臨床医と検討されていた。

埼玉石心会病院の坂口氏には SIEMENS ユーザー (MR 装置: MAGNETOM Avant 1.5T) として講演していただいた。講演では、プランニングの工夫、モーションアーチファクトの軽減方法など、実践的テクニックについて解説していただいた。ルーチンシーケンスは T2WI・T1WI の矢状断・T2WI の横断像・MR ミエログラフィ (2D 収集) の 4 本であり、オプションシーケンスは Large FOV 画像や DIXON 画像等、8 シーケンスを用いていた。横断像のプランニングの際には低空間分解能のロカライザー画像ではなく、分解能が比較的高い Single - Shot T2 強調画像を使用することが有用とのことだった。また、モーションアーチファクト低減のため SAT パルスの印加方法も工夫されていた。

最後に、MRI 装置の進歩によって撮像可能なシーケンスが増えたのは事実である。我々診療放射線技師が症例に合わせてシーケンスを適宜選択していくことが求められている。今回の勉強会が所属施設のプロトコルを見直すきっかけとなり、脊椎 MRI 検査の撮像技術向上につながれば幸いである。

第三支部



(1) 平成 26 年度 勉強会予定

- 第 2 回 第三支部勉強会 (平成 26 年 12 月 開催予定)
- 第 3 回 第三支部勉強会 (平成 27 年 3 月 開催予定)



第三地区会

(2) 平成 26 年度 第 1 回勉強会 開催報告

日 時： 平成 26 年 6 月 13 日 (金) 19:00~
 場 所： 埼玉医科大学総合医療センター 5 階 小講堂
 〒350-0844 埼玉県川越市鴨田辻道町 1981 番地
 内 容： メーカー講演

- DICOM の概論
 コニカミノルタ株式会社ヘルスケアカンパニー
 医療 IT・サービス事業部開発部第 3 グループリーダー

北澤 成之 氏

技師講演

- 当院における JART 医療被ばく低減施設認定への取り組み
 済生会川口総合病院 志藤 正和
- 当院の救急医療における放射線検査について
 埼玉医科大学総合医療センター 大根田 純

(3) 平成 26 年度 第 1 回役員会 開催報告

日 時： 平成 26 年 6 月 13 日 (金) 20:30~
 場 所： 埼玉医科大学総合医療センター 5 階 小講堂
 内 容： 納涼会について
 リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越ボランティアについて

(4) 平成 26 年度 第三支部納涼会のお知らせ

日 時： 平成 26 年 7 月 19 日 (土) 19:00~
 会 場： 甘太郎 川越店
 会 費： 4,500 円 (新入職員 1,000 円)
 参加申込： 7 月 5 日 (土) までに下記のメール又は連絡先までご連絡下さい。
 メール： sw902ch@saitama-med.ac.jp



リレー・フォー・ライフ川越 ボランティア募集

今年もリレー・フォー・ライフ川越に協力参加いたします。
 ささえ合う気持ち、助け合う気持ちを、ほんの少しでも分けていただける方、
 参加をお待ちしております。

日 時 平成 26 年 9 月 13 日 (土) 13:00 ~ 14 日 (日) 13:00
 場 所 川越水上公園芝生広場
 埼玉県川越市大字池辺 880



第四支部

平成 26 年度 第 9 回深谷市福祉健康まつり 開催案内

第四支部 齋藤

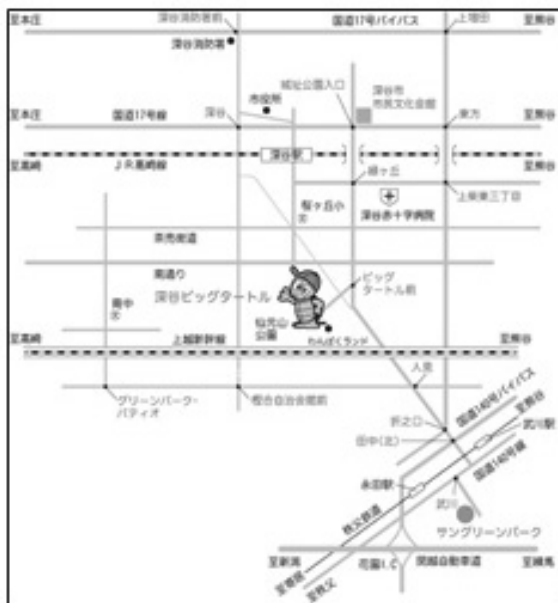
毎年恒例となっております深谷市福祉健康まつりが本年も開催されます。

昨年は台風の影響により中止となりましたが、今年は市民の方々に福祉と健康の意識を高めていただけるように企画をしております。近隣の方、技師会の活動に興味ある方は、ぜひお立ち寄りください。

1. 日時 平成 26 年 10 月 26 日 (日) 10 : 00 ~ 15 : 00
(福祉健康まつりは 25 ~ 26 日ですが、第四支部の参加は 26 日のみ)
2. 会場 深谷市総合体育館とその周辺
3. 主催 深谷市福祉健康部福祉政策福祉課
4. 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のイベント内容
放射線医療画像パネル展示・骨密度測定・ヨーヨー釣りなど

実行委員として参加して頂ける会員の方はお近くの第四支部役員までお声掛けください。
会員皆様のご協力をお願い致します。

周辺地図



第17回 秩父市保健センターまつり 参加報告

第四支部 横田 文克

平成26年6月8日(日)秩父市保健センターにおいて「第17回 秩父市保健センターまつり」が行われました。第四支部も公益活動の一環として毎年参加しております。

当日はあいにく雨が降りしきる肌寒いお天気ではありましたが、会場に多くの方が来場され熱気に包まれていました。

会場内には健康相談や体力測定、歯科検診や栄養指導など様々な催しが設けられる中、第四支部では「パネル展示」「骨密度測定」「腹部超音波(肝腎コントラスト評価)」「コニカミノルタ ワークステーション展示」「ヨーヨー風船つり」を企画、各ブースとも朝から長蛇の列、最終的に骨密度測定には約300人、腹部エコーには110人、風船ヨーヨー釣りに160人、医療画像展には50人程度という多くの方に参加していただきました。

積極的にイベントに参加される方、熱心に耳を傾けていらっしゃる方たちを拝見し皆さんの健康への関心の高さがうかがえました。

今後も継続して参加し、診療放射線技師という職種や技師会の活動についてPR出来ればと思います。最後に実行委員の皆さん、ご協力頂いたメーカーの皆さん大変お疲れ様でした。



ブース入口



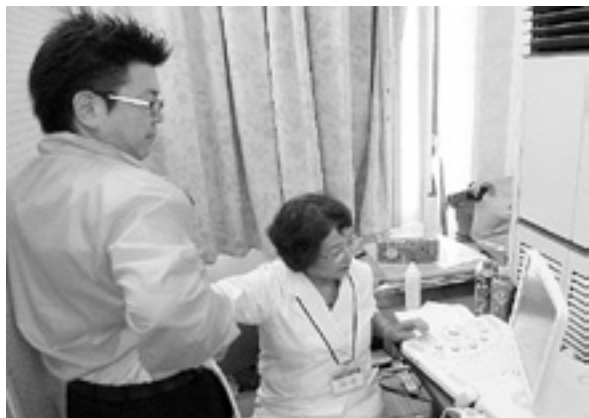
パネル展示



骨密度測定



ワークステーション展示



腹部超音波（肝腎コントラスト評価）



ヨーヨー風船つり



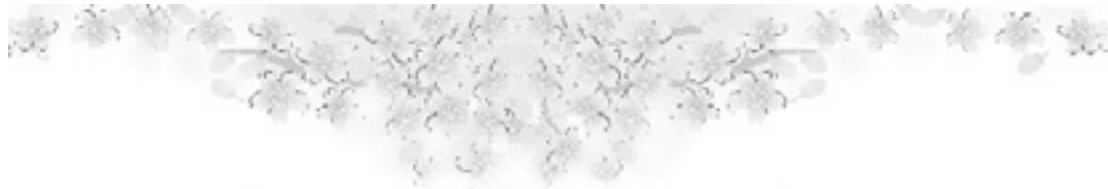
秩父市保健センターまつり 実行委員

会員名	施設名	会員名	施設名
齋藤 幸夫	深谷赤十字病院	関根 茂夫	小鹿野中央病院
清水 浩和	熊谷総合病院	玉川 敏	秩父市立病院
新井 偉生	東松山市立市民病院	吉田 真一	秩父病院
萩原 貴之	行田中央病院	旭 拓也	秩父病院
大野 渉	羽生総合病院	勅使河原真由美	秩父臨床医学研究所
高井 太市	小川赤十字病院	横田 文克	秩父市立病院

協 力

秩父臨床医学研究所（臨床検査技師）	山本 様	河合 様
コニカミノルタヘルスケア（株）櫻井 様	（株）栗原医療機器店 女屋 様、田中 様	

第五支部



第五支部

情報交換会

場所は春日部市民活動センター〔ふれあいキューブ〕

7月24日 19:00～

8月28日 19:00～

9月25日 19:00～

詳しくはHP等でご案内いたします。

(気軽にご来場していただいてご意見などお伺いできれば幸いです)

皆様とお話ができるような企画を考えております。

テーマなど皆様のご意見をお待ちしています。

ご参加ご協力をお願い致します。



五支部理事 矢崎

今年も越谷市民祭りに参加いたします 10月26日(日)です。

情報交換会以外でもご意見ご提案があれば気軽にご連絡ください

支部の活動にご協力いただける方からのご連絡お待ちしております。

できる範囲の活動でかまいませんので、気軽にご協力をお願い致します。



第六支部

埼玉県診療放射線技師会第六支部

1. 役員挨拶
2. 平成 26 年度 納涼会案内

就任あいさつ

丸山記念総合病院 高嶋 豊

この度、第六支部の会長に就任致しました丸山記念総合病院の高嶋 豊です。よろしくお願ひ致します。

少し前まで、多くのつぼみがほころび春の息吹を感じていたのは束の間、日ごとに夏の暑さが加わってきました。

私の子供たちも春、進級式を迎え今では元気いっぱい夏を感じています。そんな私の息子も、進級前は「誰と一緒にいるかな」「大きくなって今度はどんな遊びができるかな」ととてもうれしそうに話していました。いざ環境が変わると、今まで抱いていた感情と違うものが生まれたようで私たちや兄弟に、言葉では伝えきれない不安や感情をぶつけてきました。

その様子を見て、私も少し考えさせられました。社会に出て数十年たち、同じ環境下で仕事や生活をしていると目標や経験、環境を変えることがなくなってきました。気持ちの変化も、若いときに比べ少なくなっているように感じます。

子供は新しい環境で経験も少ない中、様々な事に直面し、たくさんの人に出会い感情が生まれ、その中で自分の居場所を見つけていきます。このサイクルは大人になっても社会にでも同じ状況が続きます。ただ少し子供の頃と違うのは、経験を重ねていくうちに感情の起伏が少なくなり対応の幅が広がってくることです。

子供の頃は、感情の処理を身近な親、兄弟にぶつけるなど単純な行動で感情のコントロールをしていきます。大人になると、少し感情の処理の仕方が複雑になり、相手に対し言い方を工夫して伝え感情をコントロールしていくなどします。ただこの時、経験が邪魔をして相手の意見を純粋に聞き入れられなかったり主観が入った対応をしてしまったり、元にあったものとは少し形を変えてしまうことがあります。これは、いいことでもあり時には改革や改善を行う上で悪い方向に作用してしまうことがあります。

今回、第六支部の会長に選任してもらったことは私にとって、とてもいい機会をあてていただいたと思っています。子供の成長を通して気づかされた純粋な気持ちで、新たな刺激、新たな経験を固定概念で見たり受け取ったりせず純粋な気持ちで受け止め、その感情を大切にしていきたいと思います。自分では考えもしなかったことや自分一人では成し得なかったことができる可能性を秘めています。人脈を広げること、又その人を信じて任せるという事、これには双方の信頼関係がなければできないことです。

今回第六支部の会長を務めさせていただくにあたって、これらの気持ちを大切に、支部の改善すべき点は改善し、残すべきものはしっかり残し、後世代にも伝えていけるよう頑張っていきたいと思います。

副会長	副会長に就任致しました埼玉県立小児医療センターの山口です。3年間担当した学術担当の経験を活かし、高嶋会長とともに充実した第六支部の活動を実行したいと思います。今後とも会員の皆様のご協力・ご支援をお願いいたします。
会計	昨年に引き続き第六支部の会計を担当いたしますさいたま赤十字病院の松本明男と申します。若い役員の方に交じって頑張っていきますので、これからまた2年間よろしくお願いいたします。
会計	今年度、第六支部会計を担当します丸山記念総合病院の松田繁尚です。今回2期目となり、前は総務を担当していました。他の役員と協力して第六支部を盛り上げていきたいと思うのでよろしくお願い致します。
総務	社会保険大宮総合病院改め、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）さいたま北部医療センターの竹内です。今年度より社会保険病院は独法化し病院名が変わりました。第六支部役員も新たなメンバーとなり、高嶋会長、山口副会長を中心に精力的に活動していきたいと思っております。よろしくお願い致します。
総務	今年度より、第六支部会役員をやらせていただくこととなりました、埼玉県立小児医療センターの金原幸二です。初めての経験なので不慣れではございますが、頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。
学術	今年度より第六支部役員の学術を担当させていただくことになりました上尾中央総合病院の藤巻武義です。皆様が、より興味を持っていただけるような講習会を企画し、実行していけたらと考えておりますのでよろしくお願い致します。
学術	今年度より第六支部学術担当を務めさせていただきます上尾中央総合病院の館林正樹です。未熟な若輩ではありますが、第六支部の発展に貢献できるよう努力しますので、よろしくお願い致します。
学術	今年度より第六支部役員(学術)をやらせていただくことになりました大宮中央総合病院の川久保です。他の役員の方々と協力し、会員みなさんに魅力的な講習会となるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。
学術	今年度より、第六支部学術担当を務めさせていただきます東大宮総合病院の茂木雅和です。第六支部の活性化に少しでもお役に立つことができるよう精進していきますので、どうぞよろしくお願い致します。
編集	前回は引き続き編集を担当させていただく事になりました埼玉県立がんセンターの辻村明日香です。前回の経験をもとに今回新たなメンバーで協力してさらにまとまった第六支部を運営していきたいと思っております。よろしくお願い致します。
広報	この度第六支部会の広報を担当させていただくことになりました、指扇病院の仙波亮です。第六支部会会員の皆様に、素早く情報を提供できるようホームページの更新などを行っていかれたらと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

納涼会のお知らせ

第 6 支部納涼会を下記の通りに開催いたしますので、お知らせ致します。
 時節柄、お忙しいと思いますが、ふるってご参加ください。

1. 日時 平成 2 6 年 7 月 1 7 日(木)
 1 9 時 0 0 分～
2. 場所 『和の個室空間 桜坂 大宮店』
 さいたま市大宮区仲町 1-53 田村ビル 3F
 048-642-3263
3. 会費 男性 4 0 0 0 円 女性 3 0 0 0 円
 (当日徴収します。)
4. 備考 出席の問い合わせは下記の連絡先にお願
 いします。

竹内 信行 (メールアドレス loveasahibeer2009@gmail.com)
 〒331-0805 埼玉県さいたま市北区盆栽町 453
 独立行政法人地域医療機能推進機構 さいたま北部医療センター
 tel048-663-1671 FAX048-663-0058